

地球にやさしいサステナブルプラスチック「PLATIECO®」を開発
～天然素材の卵殻を配合し、プラスチックの使用量と温室効果ガスの削減に貢献～



天然素材の卵殻を配合したサステナブルプラスチック「PLATIECO®」

デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：今井 俊夫）は、天然素材の卵殻とプラスチックの1つであるポリスチレン（PS）樹脂を配合した、地球にやさしいサステナブルプラスチック「PLATIECO®」を開発しました。本開発品はプラスチックの使用量と温室効果ガスの削減に貢献する製品として、『機動戦士ガンダム』シリーズのプラモデル「ガンプラ」にて実用化されるなど評価を頂いており、2月1日（水）～3日（金）に東京ビッグサイトで開催される「コンバーティングテクノロジー総合展 2023（新機能性材料展）」にて実物を展示いたします。



実用化されたガンプラ「ENTRY GRADE 1/144 RX-78-2 ガンダム [クラシックカラー]」

（発売元：株式会社 BANDAI SPIRITS） ©創通・サンライズ

デンカグループでは、独自のスチレンチェーン(*)により、幅広い用途で使用される機能性ポリスチレン樹脂製品を製造・供給しています。2050年度カーボンニュートラル達成という目標に向けて、ポリスチレン樹脂のケミカルリサイクル設備導入と同時に、持続可能な社会の実現に向けた環境貢献製品の開発を進めています。プラスチック使用量削減と天然廃棄物の活用をコンセプトに、通常は食品産業廃棄物として焼却・廃棄処分される卵殻をPS樹脂に配合することで、使われるエネルギーを軽減し、環境負荷低減に貢献します。

